

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、AI がさらなる進化を遂げていくことが確実な社会において、学校には何が求められていくのかと悩み続けた年でした。AI の飛躍的な進化に未来への希望を感じると同時に、フェイクニュースや偽情報の拡散リスクは民主主義社会の基盤を脅かしかねない重大な問題であると恐怖を感じたものでした。今後も凄まじい速度で発展し続けていくことは明らかで、著名な未来学者は、AGI（汎用人工知能）が2029年までに出現し、人間の手を介さずにAI自身が知能を自己改善し続けるようになる「シンギュラリティ」が2045年までに到来すると予測しています。AIが人類の知性を超える時が訪れるかどうかは私には分かりませんが、近い将来AIが社会や働き方に大きな変革をもたらすことは確実だと考えています。

このような時代を迎える若者たちには、仕事に求められるスキルそのものを持っているかではなく、今はないスキルでも学習することで速やかに獲得する力、つまり「正しい学び方」を知り、身に付けておくことが重要だと考えます。個々の知識は時間とともに古くなり、使えなくなります。時を超えて生きるのは「学ぶ力」そのものです。

新年を迎え、改めて本校が教育の柱としている「学びに向かう力の育成—主体的に自分の頭で考える」ことに真摯に向き合い、「生徒たちが成長を実感できる学校づくり」を目指していきたいと決意しているところです。

今年は午年で、一般的に「飛躍」や「前進」を象徴する年とされています。そのイメージのように、生徒の皆さんが「夢の実現」に向けて果敢に挑戦し、一步でも近づくことを切に願っています。保護者の皆様には今年一年間よろしく願いいたします。

校長 杉浦 外美夫

【2年生修学旅行(12/2～12/5)】

東北および首都圏エリアを訪れ、災害や復興について学ぶとともに、集団生活を通して仲間との絆を深めました。

出発前は不安そうだった生徒たちも、見学や班別行動を通して、自分たちで考え、仲間と協力して行動する力を身に付けてくれました。



震災学習では命の尊さをしっかりと感じ取り、真剣なまなざしで映像や写真を見ていた様子が印象的でした。

現地で出会った方々との交流や、歴史や文化に直接触れる経験は、教室だけでは得られない学びとなりました。今回の経験を日々の生活につなげ、最終学年へとつながる大きな一歩としてほしいと思います。

2年学年主任 明石 圭太

【「身だしなみセミナー」開催(12/23)】

制服を着る意味やその役割について考えながら、正しい着こなしやTPO（時・場所・場合）に合わせた服装の大切さを学ぶセミナーが行われました。

学生服メーカーの瀧本（株）の講師の方が来校され、スライドを使いながら身だしなみを整えることの意義や、着こなしのゴールデンバランス、そして制服の適切なお手入れ方法などについて、わかりやすく説明されました。



【税に関する作文表彰(11/25)】

「税に関する高校生の作文」において、井上可南子さん（1年11組）が金沢税務署長賞に選ばれました。また、本校に対し金沢税務署長の北田実都雄様より感謝状が贈られました。



「共通テストに向けて」

1月17日・18日には大学入学共通テストが行われます。本校からは3年生の約54%にあたる236名が出願しています。国公立大学を志願している受験生にとっては大切な2日間となります。これまで培ってきた実力を存分に発揮できるよう期待しています。

「努力した者が全て報われるとは限らん。しかし、成功した者は皆すべからく努力しておる。」この言葉はある漫画で使われたセリフですが、ご存じの方もいるのではないのでしょうか？私がとても大好きなセリフです。「努力とは大きな成功を実現させるためには絶対に必要だ」という意味で捉えています。

皆さんの努力は皆さん自身がよく分かっているはずですが、不安や恐れもあるでしょうが、これまでの自分を振り返ってみたときに、自然と勇気が湧いてくるはずですが。本番の日までは、程よい緊張感を保ちつつ、体調管理に気を付けて過ごしてください。そして、当日は自分の力を信じて、全力でぶつかってきてください。

進路支援部長 杉本 康孝

TEACHER'S VOICE

皆さんは学校生活の中で、「誰かに話を聞いてほしい」「これって相談してもいいのかな」と感じることはありませんか？今年度から本校に着任されたスクールカウンセラーの井上公雄先生は、そんな時に気軽に相談できる先生です。今回は4つの質問に答えてもらいました。



① スクールカウンセラーとはどんなお仕事ですか？

「生徒や保護者の方々への相談活動を行うことで、心理的支援を行う仕事です。また、生徒や保護者だけでなく、先生方への相談活動も行っています。」

井上先生は「臨床心理士」と「公認心理師」両方の資格を持っています！

② どうやったらスクールカウンセラーになることができますか？

「公立学校の場合と私立学校の場合とで異なります。公立学校の場合は民間資格である臨床心理士の資格、または国家資格である公認心理師の資格がないとスクールカウンセラーになることができません。私立学校の場合は採用されれば資格がなくてもスクールカウンセラーになることはできます。」



③ これまでにどんな種類の相談がありましたか？

「学校に来られない生徒やその保護者から、『学校に行かなければいけないのはわかっているのになぜ行けないのか』、『どうやったら子どもは学校に行けるようになるのか』などという相談がありました。他にも『悩みを抱えてしんどくなった』と相談をしに来る生徒もよくいます。」

④ 生徒にアドバイスをお願いします。

「高校生は悩みがあったとしても相談しにくい頃だと思います。しかし悩みを自分一人で抱え続けていた場合は、精神疾患をはじめとする病気にも繋がってしまう可能性があります。そこで、生徒の皆さんには相談できる相手を必ず持っていてほしいと思います。先生、友達、家族、もちろん私たち教育支援室にいる先生方、だれでも大丈夫です。私も生徒の皆さんからの相談を待っています。相談したいことがあれば気軽に教育支援室まで来てください。待っています。」

※相談を希望する場合は、教育支援室で予約をしてください。カウンセラーの在室している曜日と時間は下記の通りです。

火曜日 11:00～17:00 木曜日 16:00～17:00 金曜日 16:00～17:00